

## 令和6年度 建設改良費 事業計画書

予算科目	担当
款：12 高速鉄道事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：07 附帯事業費	所属：資産活用課 担当者名：濱田、寒川、梅谷、佐藤

(単位:千円)

	6年度 A	5年度 B	増△減(A-B)
予算額	37,833	42,070	△ 4,237

(単位:千円)

【事業内容】	6年度予算額
1 センター北駅構内店舗設備等更新費	

## (1 事業目的・内容)

センター北駅構内店舗(あいたいメイト)の店舗用設備については、設置から20年以上が経過しています。

設備等の故障や事故は構内店舗の営業に支障する恐れがあるため、順次、各設備を更新し、安定的な営業環境を確保する必要があります。については、今年度は、以下のとおり受変電設備について更新します。

## ① 受変電設備更新(高圧ケーブル配線、計器用変圧器・断路器更新、PCB調査)

## ア 高圧ケーブル配線

令和5年度に管路敷設工事を実施しており、6年度は敷設した管路に高圧ケーブルを配線します。

高圧ケーブルは更新目安20年に対し、製造から25年経過し、法定年次点検では事故の危険性を指摘されています。

高圧ケーブルの劣化が進むと、設備を守る機器が誤作動を起こし、施設内及び周辺一帯に予期せぬ停電が発生する可能性があり、停電区域の補償問題も含めた企業経営に係る大きな問題が起こる可能性を指摘されています。



## イ 計器用変圧器(3台)・断路器(1台)の更新及びPCB調査

計器用変圧器は受電した高電圧を、計器や継電器で扱う低電圧に変換する装置で、断路器は停電点検等で電路を切り離し、作業安全を確保するための装置です。令和5年度現在、製造から25年が経過し、経年劣化が進行していますが、損傷により電圧計測が出来なくなったり、機器の機構部が動作不調を起こし操作できなくなるほか、停電事故が発生する恐れがあるため、機器の更新を行います。

また、将来更新する必要がある変圧器については、絶縁油にPCBが含まれている可能性があり、更新時に既存変圧器を廃棄する際、PCBの含有を明確にしておく必要があります。

## &lt;受変電の年次計画&gt;

(千円)

	H22	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7以降
ヒューズ交換、真空遮断器オーバーホール	3,738							
真空遮断器、過電流継電器		5,639						
負荷開閉器			6,028					
動力の変圧器(1台)				6,193				
UGS					翌年度へ	1,595		
高圧ケーブル						7,392		
計器用変圧器・断路器・PCB調査								
電灯の変圧器(2台)								
動力の変圧器(1台)								

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## (4 除却資産の有無)

有  
 無

## (5 補助対象の有無)

有  
 無

## (6 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総額
事業費	8,987					
債務負担設定						

## 令和6年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 高速鉄道事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：07 附帯事業費	所属：資産活用課 担当者名：濱田、寒川、梅谷、佐藤

(単位:千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
<b>2 センター南駅構内店舗設備等更新費</b>	

## (1 事業目的・内容)

センター南駅構内店舗(交通開発店舗)の店舗用設備については、設置から20年以上が経過しています。設備等の故障や事故は構内店舗の営業に支障する恐れがあるため、順次、各設備を更新し、安定的な営業環境を確保する必要があります。については、今年度は、以下の受変電設備について更新します。

## ① 受変電設備更新工事(受変電設備更新及び高圧引込設備工事)

店舗用受変電設備について、製造年から25年が経過しており老朽化が進行しています。また、機器が故障した際に周辺一帯を停電させてしまう等の波及事故を防止する装置も未設置の状況です。については、受変電設備の更新と高圧引込設備工事(高圧ケーブル更新及びUGS(高圧電気設備用ブレーカー)設置)を実施します。

## (2 前年度から変更・見直した点)

## (3 根拠法令・規程、現場の意見等)

## (4 除却資産の有無)

有  
 無

有  
 無

## (5 補助対象の有無)

## (6 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事 業 費	8,266					
債務負担設定						

令和6年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 高速鉄道事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：07 附帯事業費	所属：資産活用課 担当者名：濱田、寒川、梅谷、佐藤

(単位：千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
<b>3 新横浜交通ビル設備等更新費</b>	[Redacted]

(1 事業目的・内容)

新横浜交通ビル(以下「交通ビル」という。)は、当局と横浜交通開発株式会社で区分所有をしている建物で、現在地上1階から6階部分を外部事業者テナント貸付しています。  
 交通ビルは、現在、当局所有部分が築39年(昭和58年築)、交通開発所有部分が築34年(昭和63年築)を経過しており、設備等の故障や事故により、交通ビルの入居テナントの営業に支障する恐れがあるため、計画的に各設備を更新・点検し、安定的な営業環境を確保する必要があります。  
 また、交通ビルは地下2階にブルーラインの新横浜変電所があることから、変電所上部の交通ビル施設が変電所部分に障害等を及ぼすことのないよう、適切に維持管理していく必要があります。  
 ついては、今年度は、新横浜交通ビル設備機器更新等計画表に基づき、以下の設備について更新します。

① 地下1階 PCB保管庫防水工事及び排水口改修工事

地下1階機械室には交通ビル給水用の受水槽があり、満水水位を超えて水が溢れることを予防するための複数の装置がありますが、それらの装置が故障して水が溢れた際、下階(地下2階変電所)に水が漏水することを防ぐために、地下1階の床は防水施工されています。しかし、地下1階のうちPCB保管庫の床に防水が施工されていないことが今年度判明しましたので、緊急対応として防水工事を施工します。また、水が溢れた際は適切に水を排水する必要がありますが、現状の排水口が床レベルより高い位置となっており、適切に排水されない形状となっていることから、排水口の改造を実施し、併せて地下2階変電所部分の排水経路確認と必要に応じ排水管設置工事を実施します。



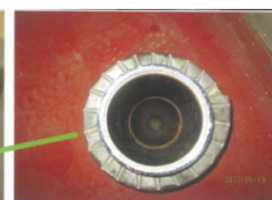
地下1階受水槽



PCB保管庫



排水



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
- 無

(5 補助対象の有無)

- 有
- 無

(6 年次表)

	5年度予算	6年度予算	7年度予定	8年度予定	9年度以降	総 額
事 業 費	24,217	[Redacted]				[Redacted]
債務負担設定						

令和6年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 高速鉄道事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：07 附帯事業費	所属：資産活用課 担当者名：濱田、寒川、梅谷、佐藤

(単位：千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
-------------	--------

4 高架下駐車場鳩害対策

(1 事業目的・内容)

当局用地のうち、横浜交通開発株式会社に貸付して管理運営を行っている駐車場・駐輪場のうち、高架下にある駐車場において交通局財産である高架の雨水排水管や柱脚に鳩が集まり、鳩害が発生しています。

この鳩害について、地域住民の方からもご意見をいただいていることから、鳩対策を実施します。



(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

- 有
- 無

(5 補助対象の有無)

- 有
- 無

令和6年度 建設改良費 事業計画書

予 算 科 目	担 当
款：12 高速鉄道事業資本的支出 項：01 建設改良費 目：07 附帯事業費	所属：資産活用課 担当者名：濱田、寒川、梅谷、佐藤

(単位：千円)

【 事 業 内 容 】	6年度予算額
<b>5 駅構内店舗リニューアル等整備費</b>	

(1 事業目的・内容)

駅構内店舗のうち、業態変更等リニューアルを予定しているテナントにおいて、防災設備等の交通局財産を改修する対応が必要となるほか、食品自販機ほか新業態の無人機を新規で駅構内に設置する際、電源整備を実施する必要があるため、これを実施します。

(2 前年度から変更・見直した点)

(3 根拠法令・規程、現場の意見等)

(4 除却資産の有無)

有  
 無

(5 補助対象の有無)

有  
 無